

「東京真田町の会」会報

日本タボス

平成14年12月25日



ふるさと真田町の豊かな自然

—白樺とつつじ、そして爽やかな雲と青空—

……初夏の菅平高原……

写真提供：大久保治夫氏

NO.

15

会長就任にあたって 会長 塩沢和政



におきまして、役員改選が行なわれ前三井会長の後を受け、東京真田町の会の会長に指名をいただきました。

月日の経つのは早いもので、今年もまことに暮れよつとじています。

東京真田町の会会員の皆様、真田町民の皆様には御健勝の事とお慶び申し上げます。平素は東京真田町の会の運営及び活動に特別のご高配をいただき厚くお礼申し上げます。

思い返しますと今年私が長村中学を卒業しふるさとを後にして(昭和27年)丁度50年になります。当時はまだ3村合併前でしたから、本原村・傍陽村の事については何も知りませんでした。総会に参加して頂いた皆様とお話しをしても地区名の位置がわからなくて大変失礼を致しております。しかし最近では、町民ゴルフコンペ・管平フェスタバル等々真田

真田町発足45周年を迎えるにあたり



真田町長 箱山好猷

東京真田町の会々員皆様のご健勝と会報15号の発行を町民を代表して心からお祝い申し上げます。「日本ダボス15号」が皆様のお手元に届く平成15年は真田町発足45周年にあたりますので、年間を通じて各種の記念事業を行うと共に、

10月1日の発足記念日には町民をはじめ町内外関係者の皆様と共に盛大にお祝いしたいと願っております。真田町が繁栄のうちに45

周年の節目の年を祝うことができずのも長年にわたり多くの先達を先頭とする町民皆様のたゆまぬ努力精進はもとより、東京真田町の会々員各位を始め故郷に熱い思いをお寄せくださる方々のご支援の賜物であり、厚く感謝を申し上げますと共に真田町の歴史の中から主な出来事を振り返ってみたいと思

町の行う行事に参加させて頂く機会が多くなり、その都度町内を車で廻り、少しは解つて参りました。この会の目的は会員同士の出会いと親睦、そして真田町との交流を深めて行く事にあると思つています。今年の総会には箱山町長さん・佐藤議長さんをはじめ、多くの方々のご臨席をいただき本当に有難う御座いました。衷心より御礼申し上げます。

町長さんのお話の中で、真田町の行政と町民が一体となつて、自然と環境を大切にしながら町の発展に取り組んで、平成10年度を初年度とした第4次真田町長期振興計画を着実に進行されている様子が伺えました。

今年の総会には総勢百二十二人の出席をいただき、総会の後、懇親会に移り和気藹々の中、ハワイアン演奏とダンス、出席者有志の隠し芸大会で大いに座が盛り上がり盛会裡に終了致しました。この会も発足して、来年は15年を迎えようとしております。それに伴い、会員の高齢化も進み退会される方もばつぱつ出て参りました。会の発展及び運営を進める為にも会員を増やしていかなければいけないと考えております。

「東京真田町の会」創立15周年を祝して



顧問 小林 孝雄

人」のご努力に對し、改めて御礼を申し上げたいと存じます。

本年6月16日の「東京真田町の会」第15回総会における役員改選において、第3代会長に塩沢和政氏が選任され、本会運営のバトンを引き継いで頂くこととなりました。

初代会長として設立以来10年余に亘り、本会運営の責を担ってきた者として、誠に感慨無量なるものがありました。

古来「創業は易く守成は難し」という格言がありますが、一つの事業を始めるのは容易であるが、これを盛り立て継続して発展させていくのは、難しいというところであります。事実「東京真田町の会」発足後、この会は何年存続できるのだろうか、という不安を抱いたこともありました。しかし、こんな不安を払拭させてくれたのは、真田町ご当局的熱心なご支援と会員皆さんの変わらぬご協力であり、15年の過去を振り返って心から感謝申し上げる次第です。あの感動的な設立総会の想い出は、今も脳裡に強く刻まれ、この会の設立のために「井戸を掘った

本会は、真田町発足30周年の記念事業の一つとして取り上げられ、当時の町役場の皆さんが総力を挙げて取り組まれたものであり、設立準備も殆ど関係職員の方々によって行われました。

一方、設立準備委員会の入選も真田町により行われ、初会合の際にはお互いに初対面の方が大部分でありました。それは、真田町が長・傍陽・本原の三村合併により生まれた町でありましたから、他の村の方を知らないのは当然であり、その時私が課題として思ったことは、早く従来

の村意識を捨てて、一つの真田町の人間として融合を図ることでした。幸いにも年月の経過とともに、この融合が実を結びつつあると思います。

「東京真田町の会」の事業は、一年一回の総会のほか、会報「日本ダボス」の発行、ふるさと訪問、町民ゴルフ大会への参加、真田町のイベント等への参加等、事業は定着しましたので、今後はこれらの事業を継続発展させ、より多くの会員の皆さんにご参加頂けるよう努力することが必要であると存じます。

以上

十五年という歳月は決して短いものではありません。真田町当局においてもまた本会の役員も、多数が交替し夫々前任の職務を引き継ぎ、本会の永続発展を期して努力をされていることは誠に心強い限りであります。

「東京真田町の会」の更なるご発展を

真田町 若林 康朗



「東京真田町の会」の皆さん、益々ご健勝でご活躍の御事と、拝察申し上げます。

去る九月一日、丸子町のゴルフ場で高校同窓会主催の百十年記念ゴルフコンペが二百七十三名で開催されました。その折、東京真田町の会員の同窓生で、東京真田町の会理事広報担当の武捨衛人さんも参加されました。懐かしい思い出話のなかで、会報「日本ダボス」第十五号を発刊するので、寄稿をと依頼されました。

平成八年九月二十三日、アルカディア市ヶ谷での第九回定期総会を最後にご無沙汰いたしております。幸い健康に恵まれ、

終わりに本会の発足以来副会長としてご尽力頂いた故荒木孝一氏及び、初代理事から長い間ご協力頂いた故石垣節子さんが、昨年志半ばにしてご逝去されました。ここに二人のご冥福を祈り、擲筆いたします。

以上

晴耕雨読の日々を送っております。本当に長い間、東京真田町の会の皆様には、格別に温かいご指導とご厚情を賜り、今日懐かしい思い出が走馬灯のように、私の脳裏を走り巡り、皆様のお顔が目に見えます。本当に有難うございました。その後も東京真田町の会の皆さんに、時折お会いする機会もあり、「お元氣ですか」の懐かしいお言葉に励まされ、過ぎ去ったよき日々を懐古いたしております。

昭和六十三年真田町制施行三十周年を記念して、真田町をふるさととする皆さんの積極的なご協力で「東京真田町の会」が誕生し、昭和六十二年九月十日、東京上野の池之端文化センターで、会員二百六十名と真田町から六十五名出席し、来賓を含め三百三十一名の参加で、盛大に設立総会・設立祝賀会が開催された感激は、忘れることができません。時の宮島静男町長が体調を崩しておりましたので、助役の職にありました私が代理者として出席し、皆さんと感慨無量の喜びをともにした思い出は心に深く刻みこまれております。

この設立総会・祝賀会に至るまで、初代会長小林孝雄さん、副会長の清水清晴さん、荒木孝一さん、横沢正晃さん、会計理事の三井芳郎さん、塚田恒雄さん、監事の横沢清人さん、塩沢和政さん、理事の山口元彦さん、長屋京子さんはじめ多くの理事の皆さんの準備会議のご苦勞がありました。東京・神奈川・千葉・埼玉の一都三県に散在しております真田町出身者の皆さんを、おまとめいただいた積極的なご努力に、心から敬服いたしております。

平成十五年は、「東京真田町の会」が発足して十六年目を迎えます。この間「ふるさと交流」、「ふるさと宅急便」、「帰省ツアー」、「ゴルフ交流」、「スポーツ交流」、「記念講演会」講師をお願いする等々、思い出深い幾多の交流がされてまいりました。特に会員皆さんの愛郷心は、畏敬の一語に尽きます。この間、会活動運営に大変なご尽力をされた副会長の荒木孝一さんと理事の石垣節子さんがご逝去されたことを風の便りに知り、心か

ら哀惜の念に耐えません。泉下に眠るお二人のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。また第二代会長の三井芳郎さん、第三代会長の塩沢和政さんには、公私にわたり文化的な面をはじめ毎日なお心温かいご厚誼をたまわり、人の出会いの大切さに感謝しております。

今日、世界も日本もそして地方自治行政も、色々な面で大きく変革しようとしております。政治・経済・社会・地球自然環境・食料・民族・宗教等々の当面の課題、そして将来展望の不透明な不安、いずれにしましても、自らの責任認識行動が迫られております。

「ローマは、一日にして成らず」。長い歴史の重みを噛み締め、「真実不虛」の社会でありたいものです。長い間、できえなかつた「土に親しみ、書に親しむ」静かな日々のなかで、東京真田町の会の皆々様のお顔を偲びつつ、「東京真田町の会」の更なるご発展を心からお祈り申し上げます。そして会員皆様の愈々のご健勝とご多幸を、心からご祈念申し上げます。



会報発行をかえりみて



昭和六十三年七月、千代田区の「一番町グリーンパレス」に於いて、二回の設立準備会を開催して東京真田町の会設立準備会代表に小林孝雄（初代会長）を選出。

九月十日、上野池之端文化センターで、設立総会並びに祝賀会を開催し、会員二百三十余の出席、式典終了後、役員の顔合わせが有り、柄沢衛（現助役）氏より、会報発行の提案が有り指名された。私もその当市市長野県人会会報「みすずかる」に少し携わっていたので返事をしてみました。その後三井芳郎さんや長屋京子さん・小林正子さん方五、六人に相談し、新宿の談話室で第一回編集会議を開催、会報名を何とするか、管平にちなみ「日本ダボス」と命名した。

今度は、会報をファイルし、後に緋いた時など考え、創刊号らしく、町長・助役・議長・教育長さん等に会長から依頼して頂き、「日進月歩」が大きく行くことで、と解散した。

顧問 清水清晴

原稿もたくさんに頂き、印刷依頼や校正に皆様のご協力を賜り、平成元年三月二十三日創刊号ができ、編集員一同ほっとした。私も簡単にお引き受けしたので心配したがあの時の嬉しさは、筆舌する事の出来ない喜びを感じました。10年間お手伝い出来た事を光栄に思っています。月日の経つのは早いものです。ね、あれからもう十五年。

新しい理事さん のごあいさつ

新進気鋭の四人の新しい理事さんが誕生しました。よろしくお願ひ致します。

岩崎みち子

(管平出身)



私は管平出身の岩崎ともつし

ます。東京真田町の会の定期総会も、第十五回を迎えましたが、第一回より休む事なく出席させて頂いております。毎年なつかしい方にお会いでき、出席してよかったな一と思つて帰つてきます。つい昔の話になつてしましますが、三十年も四十年前も前の話には話はずみタイムスリッブしたようにふるりの思い出でいっぱいになります。

本年より新理事の任命を頂きましたので一人でも多くの方にこの会を知っていただき又会員になっていただき、益々大きくなれるよう努力してゆきます。私の住む台東区は東京の中でも下町の良さを残す地域でもありますが、ここ数年の間にマンションがどんどんでき、さまざま変わっています。しかし私たちのふる里真田町には、たくさんさんの自然と天然の温泉もあり、こんなすばらしい田舎がある事に幸せを感じています。先日管平へ行ってまいりましたが、あまりにもすばらしい紅葉にただ感動でした。紅・黄・緑の美しい事、自分が育った所にこんなにも自然が残っていると思うと嬉しさでいっぱいでした。

東京と真田町も大変便利になり短時間で往けるようになり東京で仕事して生活は真田町で、こんな事も夢ではない時代になりました。私も微力ではありま

金子 誠

(田中出身)



すが、真田町がより発展できるようながらばってゆきたいと思ひます。楽しい東京真田町の会を、力を合せて育てて行きたいと思ひます。

公僕生活37年間勤め4年前に退職しました。現在は第二の人生生活に入り団体職員として現役で頑張っております。

さて、「東京真田町の会」は、早いもので創立15周年と節目の年となりましたが、この間、毎年真田町から町長初め幹部職員・議長・議員及び町の要職の皆様のご臨席を賜り、真田町が東京に移動した錯覚の中、一町民となった気持ちで町長様より真田町の現状とこれからの将来展望等をお聞きする事ができ、我が愛する「ふるさと真田町」の発展変貌する様子が手に取るようにわかり毎回心強く感じている一つであります。このようにお話を聞きしていると故郷の山や川が、ほうふつとして浮かんできます。

久保定春

(横沢出身)



私の居住地である北本市にも長野県人会が5年前に発足し、現在会員百一六名の組織で2年前から会長職をおおせつかり運営しております。行事内容は、総会及び懇親会(約70〜80名が参加・毎回「信濃の国」を歌っております)・昨年からふるさと訪問一泊親睦旅行を計画し「湯田中温泉」(31名参加)・今年は丸子町「鹿教湯温泉」で11月中旬決定しております。その他北本市県人会推進協議会(12県加盟)主催の「ふるさと祭り」(年一回)で各県の名物産物の直売(長野県人会は「おやき」等)等のイベントに参加しております。故郷を同じくする者同士の気のおけない会であります。石川啄木は「ふるさとのなまりなつかし停車場の、人ごみの中にそれを聞きにいく」と詠みましたが、総会後の懇親会になりますと標準語を忘れて、お国なまりがとびだしますと心のくつろぎを覚えるものであります。

この程、「東京真田町の会」創立15周年の節目の総会から当会の理事に推挙され微力ではあります。「東京真田町の会」をなすお一層魅力のある会にし、一人でも多くの方に会員になっていただき、また、総会及び懇親会等にも会員の皆様方が大勢参加いただけるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

会員の皆様におかれましてはますます御健勝の事と御慶び申し上げます。

さてこの度、私こと理事を受ける事少々とまどっているところで御ざいます。発足以来早や十余年と長い月日と共に年一回総会で久しぶりに逢う友々の顔も心なしか老いてきた様に感じる今日この頃です。ふる里の「真田町の会」大切にしたいと思っております。私はまだ現役ですの思う様に会合にも出席出来ず他の方々に御迷惑をかける心苦しいところで御ざいます。微力ながら出来る事には協力したい気持ちには充分に持つておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

真田町を去り早や半世紀が過ぎても幼き頃の事が昨今の様に想い出されなつかしきで胸が一杯いになります。ふる里の歴史とそして良き友よ、いつまでも笑顔忘れず元気で又逢える日を待ちながら趣味に仕事に頑張

ってほしいです。最後により一層、真田町の会の発展を祈ります。

堀内 幸

(下横道出身)



私は昭和15年3月9日、傍陽の下横道に生まれました。太平洋戦争開戦の前年です。小学校入学は終戦の翌年の昭和21年です。一年生の集合写真を見ますと、体育館の校庭側石段に担任の先生を中心に皆が畏まって写っています。背景に写っている体育館の窓ガラスは破れ、窓枠だけのものもあります。生徒の服装は「ピカピカの一年生」には程遠い、お粗末この上ないものです。

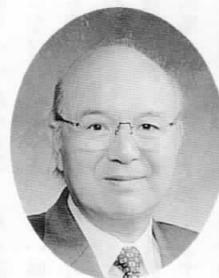
学年別に集合写真を見ますと、五年生頃から服装も生徒らしくなり、校舎の窓ガラスも無事に写っています。中学校は小学校と同じ場所でした。生徒は変わらず、先生方と教室が変わったという環境でした。部活は吹奏楽部で「フルート」を担当しました。高校は昭和30年に上田東高校

「当時 小県蚕業高校」に入学し、林業科でした。部活は柔道ですが「柔道一筋」の高校時代でした。社会的に貧しかった時代に農家に生まれ高校を卒業するまでの18年間の体験が、その後の人生に對するものの考え方の原点になっていっていると思います。苦勞を苦勞と思わず怠けずに働くことを身をもって示してくれた両親を見て育ち、私を取り巻く人々の愛に支えられ、自然環境に恵まれた心豊かな少年時代の思い出は鮮やかに蘇ってきます。

初めての感動

石巻伸夫

(曲尾出身)



洗馬川と入軽井沢の奥から流れてくる川が曲尾で合流し、一直線となって流れ、それが山裾に当り、蛇行しながら下流の千古の滝方面へと流れて行く。今から六十余年前、また三、四才だったと思う。流れが山裾に当るところに、大洪水の時に洗い流されて壊れた堤防があった。その堤防の下には澄んだ水が流れこんで、ハヤやカジカ、メダカ等が棲んでいた。そこで子供達は、釣針にゴハン粒をつけ、糸をおろし魚をつり上げていた。私はある午後、兄やその友達五〜六人につられ、そこで見よう見まねで釣糸をおろし、三〇センチ程の穴の下に魚のくるのを待ちうけた。兄達は何匹か釣上げ喜んでいて、自分の針にはくいっついてくれなかった。

日暮になり皆ワイワイ云って家路につくことになり「お前は小さいから一緒に帰ろう」と云



われたが、魚があらわれて針のえさを突つ突いている姿が続いていただけに、どうしても帰れずひとりのこり、一心に魚の喰いつくの待った。

多分小一時間もたつただろうが、静かさの中で気を許したのだからか、急に魚が餌をのみこんだ。魚が糸を引いた。あのズ、ズ、ズと引く感触、ア！つれた、つれた。私は一心ふらんに糸をたぐり上げた。魚は針を飲み込み糸の先で暴れた。

私はこの時、感動で涙がとめどなくでた。糸の先で針を飲み込んで暴れる魚をつるしたまま、日暮た道を無我夢中で家にとび帰った。

あの故郷の川、あの魚との根気較べともいえるたたい、しつこさ。あの釣上げたときの感動、あの涙。三才か四才の時の記憶が六十余年を経た今も忘れられず、新鮮によみがえる故郷。あの故郷の初体験のあの釣が、我が人生を振り返って見て、未だに身についていて、離れないでいる。

皆で支え合う福祉の町に

真田町社会福祉協議会長



内海利幸

美しい自然が一杯残る真田町、黄金の波、そして真赤なりんご、どこまでも澄み渡った青い空、皆さんの故郷は元気です。

東京真田町の会の皆さんにはお元気で活躍の事と存じます。去る六月十六日東京真田町の会総会に出席し大変お世話になりました。

懐かしい同級生や先輩の方々と過ごすことができて楽しい一日となりました。会員の方々は皆お元気で活躍されており、又年に一度位は故郷に足を運んでおられるご様子に、健康な真田人の思いを感じました。

昨年秋十月から不肖私が会長として社会福祉の仕事をさせて頂いております。その器ではございませんが努力して参る所存です。東京真田町の会員の皆様にもよろしくご指導をお願い申し上げます。特に政治経済の中心地である地域にお住まいの皆様方には、真田町がこれからのように発展したら良いのか、第三者的な立場からもご教

示頂ければ幸であります。

二十一世紀は「高齢者の世紀」とも言われております。少子高齢化が益々進んでおります。長野県民は平均寿命が全国でトップ級で高齢化率もトップの方であります。しかし高齢者の医療費は全国一低いとの事でありま

す。このことは健康なお年寄りが多い訳であります。七十五才以上の後期高齢者が躰として、農作業にマレットゴルフやゲートボール等のスポーツに汗を流しております。

真田町社会福祉協議会も高齢者はもとより障害をお持ちの方、独り暮らしの方、そして介護保険の対象にならない梓外の福祉サービス、福祉団体への支援等々につきまして、地域の皆さんと共に相互扶助の精神によりボランティアとして支え、支えられる、ふる里づくりに励んでおります。どうかよろしくご支援の程お願い申し上げます。

終りになりましたが東京真田町の会の益々のご発展と会員皆様様ご健勝をお祈念申し上げます。

東京真田町の会の総会に出席して

真田町商工会事務局長



真砂 清

東京真田町の会会員の皆様にはお元気で過ごしてのことと推察申し上げます。

第十五回東京真田町の会の総会及び懇親会が盛会に開催されましたことを心よりお慶び申し上げます。私は商工会役員の代理として初めて総会に出席させて頂きました。創立十五周年という節目の総会に出席できたことを感謝しております。当日の総会には、真田町からは箱山町長さんをはじめ各種団体の代表者十四名の皆様が出席致しました。

会場では何十年振りかで懐かしい皆様方にお逢いし、色々の話しの中から都会で立派に生活されている様子を窺い知ることが出来て大変嬉しく思っております。特に今回出席するに当りお逢い出来ることを楽しみにしていた方がおりました。私が幼い頃、菅平の発電所の責任者としてご苦労して戴いた関谷監事さんです。関谷監事さんのことは都会で活躍されていることを

折にふれ親から聞いておりましたが想像していた通りの立派な方で感激いたしました。五十有餘年前菅平の全戸に電気が行き届いていない時代、背丈以上の積雪・交通の便の悪さ等々の中での生活を思い出しながらの話が尽きることなく時間の経過を忘れてしまう程でした。

故郷を遠く離れられてから長い歳月が経過しておりますが、皆様方それぞれのお立場で大変頑張っておられる様子を具に拝聴する機会が得られ、そのご努力・ご功績に敬意を表すると共に私自身大変勇気づけられた思いでおります。

二十一世紀に入り長野県もそして真田町も色々な面で大きく変わりつつあります。ある面では変らなければ生き残れない時代とも言えますが、故郷真田町はこの素晴らしい自然環境を大事に護りながら皆様の温かくお迎え出来るよう努めて参ります。

最後に東京真田町の会の交流が一層盛んになることを祈念すると共に、会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

会長退任ごあいさつ



顧問 三井芳郎

昔、武家時代には男子が十五才になると、「元服」と云って成人の証に髷(マゲ)を結い大人の着物を着て儀式をしたと云われています。東京真田町の会も十五年を経、一人前になったのであります。

会員相互の懇親とふるさと真田町との友好交流を目的として設立された本会は、会員総勢六百名の大所帯となりました。年を追うごとに会の目的は充分達せられたと思えます。

真田町から大勢の方々をお迎えして開かれる総会の様子を見ればその懇親と友好交流の状況は良く解ります。会員一同が顔を合せ、そして真田町の町長さん、議員さん他真田町からお越しの皆さんと語り合う最適の場です。

総会終了後は二階のレストラは満員です。多分二次会はこの日に合せてグループの会や、同級会をしているのであります。

又、懇親と交流については、情報交換の会報「日本ダボス」

と新聞「しらかば通信」の発行の他にいくつかのイベントがあります。ふるさと訪問、ゴルフ大会(年一回) 真田町町民ゴルフ大会参加(年一回) マレットゴルフ大会(年一回)等がございます。東京と長野間の交通の便が良くなり、各自帰郷の回数が多くなつたせいでしようか、最近ではふるさと訪問の参加者が少なくなりました。真田町関係者との懇親会と景勝地や神社仏閣史跡等を探訪する旅となっておりますので、大勢の方のご参加をお願いします。

その他には真田町振興公社より会員の皆さんに「ふるさとの特産品」のご案内が毎年有ります。申し込みますとその品々の他に色々心こもったオマケが送られて来ます。都会に居乍らにしてふるさとの味と香りが楽しめる訳です。更に大勢の方に申し込みをおすすめ致します。以前二回、日本ダボスに「サークルファンタジア」のご紹介をしました。真田町の独身男性が都会から花嫁さんを募集する企画であります。十年前に十二人いた会員の中から五人が結婚されました。今の会員数は六人ですがこれからも会員を増やしたいと申して居ります。会では毎年、夏場のキャンプや冬のスキーを通して独身女性と交流を深める場所を設定してカップル誕生を期待しています。ご希望の方、お心あたりのある方は真田町農林課下平さん(電話、〇二六八七二一四三三〇)までお問い合わせください。私も、もっともつと多くの女性が、ふるさと真田町にお嫁入りくださいますことを願って居ります。

さて、本年六月の総会にて会員の皆さんのご了解を得まして会長を退任いたしました。会設立時、役場の方々のご依頼にて会計理事と事務局をお引き受けしまして十年、会長四年計十四年間大過なくご奉仕することが出来ました。

丁度、会設立の数年前に、私は第二の人生にと小さな会社を経営することが出来ました。そのおかげで自分の会社の事務所を、会設立以来十四年間、会の事務所として自由に使用していただけたことは大変幸福なことでありました。

会長職は二期四年がベストと思ひ退任致しました。これから塩沢新会長を中心に副会長や他の役員の方々が若い力を合せて、会の益々の発展にご尽力下さいますよう期待致します。最後にになりましたが、在任中、十四年間に亘り御指導ご協力い

東京真田町の会参加につき

食生活改善推進協議会副会長



小市八重子

したが、健康には十分気をつけてお祈り下さる事を真田町よりお祈りします。

食生活改善推進協議会会長吉田さんの代理にて東京真田町の会に参加させて頂き、楽しい一日をあっという間に時の過ぎるのを忘れていました。真田町よりこんなにも大勢の方達が上京されていた事を知り驚きです。又十五年も続けてこられた此の会がともうらやましく、又懐かしく手を取り合い今年も逢えたよろこびを身休いっばいに表し語り合う様子を、ほ、えましく感じて来ました。

とても語り合いの輪の中に入れてもらう余裕はありませんでしたので、しばらく時の流れに任せて居りました。東京でそれぞれにしっかりと根を下ろし成功されている様子をお聞きしま

第十五回総会・懇親会のご報告

事務局長 山口元彦

(横沢出身)

六月十六日(日)、会員九十七名、真田町から十四名、計百十一名が出席して、第十五回総会・懇親会が開催されました。

「信濃の国」の斉唱で厳肅な気分になったところで、三井芳郎会長が、町長を初め町の諸分野で活躍の方々が早朝出立して駆けつけて下さったこと、静岡県、茨城県、福島県など遠方を含む多数の会員が参加されたことにお礼を述べるとともに、会長は二期四年くらいで交代するのが適切と考えるので自分は今回で退任するが、今後とも真田町の会が発展するよう期待すると挨拶されました。

箱山好猷真田町長は、ふるさとの町民を代表して十五回総会をお祝いする旨、また、現在町では市町村合併問題が持ち上がりつつあり、中学校の通学圏規模から高校の通学圏規模への拡大に向けて、町内の全ての区をくまなくまわり区民と話し合ったり、二十歳以上の町民全員のアンケートをしたりして意見を聞いていることを報告されました。

続いて会務・会計・監査報告及び事業計画と予算を審議し満場一致で承認し、また、会員の居住範



圏を「首都圏及びその周辺地域」に拡大する会則改正を行いました。さらに、役員改選があり、塩沢和政副会長が新会長に選ばれ、三井前会長は顧問に就任したほか、19頁に掲載の役員が選任されました。

塩沢新会長は大日向の出身で、昭和二十七年に中学校を卒業して上京したので、傍陽や本原の方々をあまり存じ上げないが、一生懸命努めるので、町及び会員の皆様のご支援とご協力を切にお願いすると挨拶しました。

懇親会の部では、小林孝雄顧問が歓迎の挨拶に立ち、真田町が毎年新しい施策を進めていること、とりわけ男女共生、食生活改善など町民個々の福祉を考えた活動を推進していることに敬意を表しました。また、佐藤公至真田町議会議長は祝辞の中で、合併問題は地域の活性化に役立つようにすることが大切で、都市主導型にならないようにしたい、東京真田町の会の総会・懇親会に町在任の者が参加する一番大きな意義は、ふるさとの方言で話すことではないかと思つと話されました。

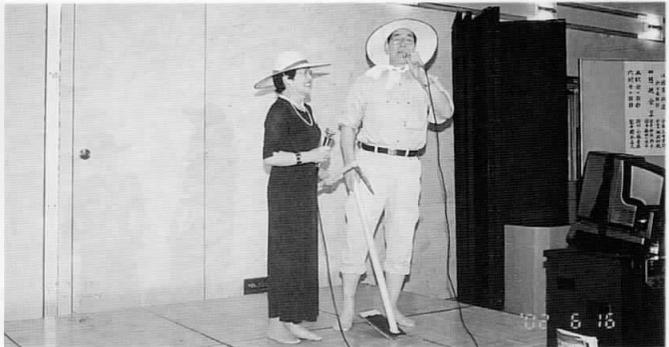
会場から柳沢喜三郎会員が発言を求め、静岡県で行われた新田次郎氏の碑の除幕式で、長野県人会員二十数名が、諏訪出身の新田氏が喜ぶだろうということで「信濃の国」を歌ったことを紹介され、この会でも「信濃の国」をみんな



で歌うことを大事にしたいと話されました。また、半田幸弘会員が、乾杯の音頭に先立ち、人口の減少という日本民族がかつて経験したことのない事態が起きているので、町の外に出ている者も町の隆盛を図るため協力する必要があると述べられました。

食事をしながらのアトラクションは、第一部がハワイアンバンド演奏とフラダンスで、身体で拍子をとりながら聞き入る人、かわいい娘さんのダンスに見とれる人など、和やかな雰囲気を楽しみました。第二部は隠し芸大会で、真田町教育委員会の大塚英男氏の尺八演奏、小市英一氏の「無法松の一生」、後藤静子氏の「湖畔の宿」、勝田昭子氏の「星影のワルツ」、中島正江氏の日本舞踊と続き、最後は箱山町長と鈴木邦子氏の「麦畑」のデュエットで、町長さんは野良着に麦わら帽子で鎌を持ち、鈴木氏も鎌を持つての熱唱・熱演でやんやの喝采を浴びました。

恒例の輪踊りと「ふるさと」斉唱のあと、町の宮島忠雄区長会長と柳沢喜三郎会員の音頭で相互に万歳の交換をして閉会し、スナック菓子ではないおやつとして開発された町の特産品「穴山小助まめ」をお土産にいただいて解散しました。



忘れ難いひととき

柳沢 實



(救出身)

H、十四、六、十六(日)東京真田町の会第十五回総会がアルカディア市ヶ谷で行なわれ、ふる里真田町からは箱山町長さんを始め真田町を代表される多くの皆様のご臨席のもと、県歌「信濃の国」の大合唱によりその開幕となった。

扱て総会前半の各氏の挨拶、決算報告等は制愛させて戴こう。既に会場は宴席へと姿を替え、各自好みの酒肴を自席のテーブルに運び、飲む程に酔う程に会話も弾み和やかな談笑は止まるを知らず、その様ななか「レイ・カバリリー」の皆さんによるハワイアンのリズムに乗せてフラダンス、踊り達はそのセクシーな姿態、注がれる微笑ましい眼差しにムードに我年齢を忘却せり。次に出席者による隠し芸大会「如何に相成るか」と期待充分、先ずは会員による尺八の独奏、しみじみとした音色はやはり我々日本人にはピッタリだ。哀調を帯びた信州民謡他数曲を堪能した。次なる演しものは真田町と東京とをリンクさせて、好猷さん、邦子さんお二人のコンビによるあ

のコミックソング「麦畑」だ。私は敢えてこの様な柔らかな文脈のなかでは失礼も顧みず、肩書きや、苗字は不粋であろう、こんな思いで好猷さん、邦子さんと呼ばせて頂きます。何卒ご理解を。お二方には小道具までご用意、リハーサル無しの本番でアドリブを交え更には感情いっぱい唄とゼスチャー、私は腸が振れん許りに笑って笑って、こんなに笑ったのは何年ぶりだろう。会場は万雷の拍手喝采に沸きに湧いた、会員をこんなにまで娯しませて呉れた、好猷さん邦子さんにはあらためて心からの拍手を贈りたい。

扱て、話題を少し替えてみましょう。当日上京された大庭区出身、真田町町議会議長三井博文さんと同じテーブルを囲む幸運に恵まれ、既に過ぎ去りし昭和初期の頃の話題を含め多くの先輩諸氏にご登場を頂き話も尽きるを知らず、亦既に鬼籍に入られたお名前なども在り、勿論中には博文さんのご父君が平さんもご登場いたした。亦箱山町長さんご挨拶にもありました。市町村の合併問題等はやはり私達他郷に在る者にとっても無関心では居られない。想い出のいっぱい詰まったふる里、愛して止まないふる里故に、然し乍

東京真田町の会に出席して



さなだ男女共生町民の会

会長 牧野 雅子

ら時間の短さ、語り尽せないもどかしさを感じたのは博文さんも私も同じであつたらう。こんな思いをし乍ら宴会は既にフィナーレに近づいている。幼い頃の忘れ難い山や川、北信豊田村出身の作詞家高野辰之にかかわる童謡「故郷」を全員手を繋ぎ輪となり合唱となる。私はこの歌の歌詞三番「志を果し何時の日にか帰らん」、故郷を後に他郷に生活する者には、この一節は本当に心にジーンと迫る一節だ。私自身幾度この一節を口にしたことだろう。そして苦境に

ある時どの位この一節に励まされたことだろう。

私の書棚には真田町誌全五巻、創刊号以来の会報「日本タボス」、傍陽小学校開校百年誌、旧傍陽村発刊の報国誌、日清日露の役以来従軍された人達の軍歴記録等、永久保存の形で大切に大事に保管されている。最後になりましたが、今回こんなに素晴らしい総会並びに懇親会を企画された事務局の皆様、役員の皆様方には心からの謝意を申し上げます。

い出したのです。

会場では中学卒業以来思いもよらない人にもお逢い出来ましたし、同級生4名同年生3名、お互い年はしたけどあの時と変わらない笑顔、声は昔のままでした。懐かしくもつと話がしたかったけど、楽しい一時でした。

故郷を離れ都会で暮らす皆様が東京真田町の会として年に一回集い逢えた事を喜び、語り、再会を期して又明日からの励みとされ、故郷真田町を忘れることなくこの会も15回とのこと、感謝の気持ちでいっぱいでした。

皆様の胸に描いておられる故郷をいつまでも変えることなく守って行くのが真田町に住む私達の役目として、皆様のお気持ちに添えて参りたいと思います。

今は婦人会活動ではたるに開わり、ほたるを増やそうと現在もその活動は仲間と続けています。ほたるのたくさん飛び交う夢を見つ、孫とカワ二十の様子を見に行くのも楽しみのひとつです。

「さなだ男女共生町民の会」として、男だから、女だからでなく、人が人として性別にとらわれることなく、ともに輝くことができる。誰もが心豊かに安心して暮らす。この様な真田町を目指し男女共同参画社会の実現に向け取り組んで居ります。

東京真田町の会の皆様に感謝しつつ、思い出すままに

ふる里訪問に参加して

柴田小夜子

(菅平出身)

ばい、幸福な一日でした。

十一月二日早朝、新宿駅を出発して一路、山梨の元善光寺へ向かった。紅葉の景色をながめながらさらに昇仙峡に廻り、山肌のみごと自然の造形に目を見はり、大キャンバスを見ているような一瞬でした。絵ハガキやテレビで見えていた時とは比べられない美しさに感激でした。

まっ白に雪化粧した八ヶ岳を目前に広がった草原の中に、直径四十五mという世界最大の電波望遠鏡がそびえ立っていました。周りには沢山のミドリ波干渉計も有り、こんな山頂にすごい物が出来たものだと思心しました。これで「巨大ブラックホールの発見」「生まれたるの銀河の発見」等、星の誕生や死を見ることが出来る様になったんですね。すごい…中学生の頃、星を見るのが好きで星の観測等していた時、先生に「みんなが大人になる頃には宇宙旅行が出来る様な時代になるかも知れないよ」と言われた事を思い出しました。本当にそんな時がくるのかも…

あたりは真つ暗に成っています。宿の菅平へと急ぐ…平成十二年に「菅平高原温泉」がオープンに成りました。今夜は温泉でゆつくりと暖まり、山菜会席でお腹もいっ

朝一番温泉につかりながら、目の前の山々に広がるカラマツの紅葉の間の雪がまぶしく光っている我がふる里の初冬の景色を久しぶりに満喫しました。朝食後は真田氏屋敷跡にてマレットゴルフを楽しむ、そろそろお昼、おいしいおはぎ(くるみみそ、すりごま)とそばすいとんにお腹も満足、幸福だなあ…途中、それぞれおみやげ等を見ながら帰途につきました。

気心の知れた方々との楽しいふる里訪問でしたが、もっと多くの方が参加していただけたら良かったかなと思っていました。



ゴルフについて

半田幸弘

(中横道出身)



我国に於いて戦後、経済的、文化的条件が向上すると共に、海外から各種のスポーツが普及したが、特にゴルフは老若男女を問わずだれにでもプレイが可能であって、単独でも数人でも数十人百人のグループでも1パーティが4人以内の組み合わせで競技も出来ることから、現在は各種団体及び階層で一般的な親睦のための競技会の開催が容易となった。

一、ゴルフの発祥
ゴルフの起源となる発祥地については3カ所の説がある。
(イ) 今から1000年以上前の西暦九四三年中国南唐の史書の中に「ツイワン」と呼んだ硬い石に近いボールを棒状のもので円内に打ち込んで1ホールに終わる競技の記録がある。明代に描かれた宣宗行楽園(故宫博物院蔵品)に宣宗がプレイした姿がある。
(ロ) オランダ、フランス発祥説もあるが正確な記録は無い。

二、ゴルフ普及の経緯
(イ) ゴルフは英国に於いて次第にゴルフ場、用具に改良が加えられていった。ホール脇のバンカーは強風の時、牛達の防風のための凹地であった。
(ロ) アメリカにゴルフの最初の一滴がもたらされたのは一八八七年でさして古い話ではない。
一八八七年は明治二十年で伊藤博文が首相の座について三年目である。スコットランドからの移民ジョン・リードがニューヨーク郊外にアメリカ最初の3ホールを作つて開始した。此処に友人を招いて一八八八年二月二十二日にセントアンドリュースをイメージした6ホールを建設し開幕されたのである。
三、我国のゴルフ
一八六八年英国人アーサー・ヘスケス・グループが二十二才の

(ハ) 英国北海地方の牧場で牧童達が牛を見張りながらいろいろ作ったボールを棒状のシャフトで競技をしたとの説があり、ブリタニアの北方、現在のセントアンドリュース近くエディンバラ、マッセルバラと云った(ゴルフの聖地)が現在のゴルフの起源である。
然し正確な時期は解らない。最古の記録は一四五七年(現在は二〇〇二年)スコットランド議会が発令した「ゴルフ禁止令」を現代ゴルフの発祥の原点とすべきであろう。

きに来日し、神戸に居を構えた。「モウリヤン・ハイアン・アンド・カンパニー」を創設する。一九〇一年(明治三十四年)日本に初めて4ホールのゴルフ場を六甲山に創設し、ゴルフ史から見たとき彼の果たした功績は「天地創造」とも呼べるものであった。六甲山ゴルフ場が完成してから次第に各地にゴルフ場が作られていった。横浜根岸、台湾嘉義、程ヶ谷、東京等次第に現在の名門ゴルフ場が誕生した。
四、ゴルフ競技
ゴルフの競技会は世界の各国に多数行われているが、現在はプロフェッショナルな競技会がビッグイベントとなっている。全英オープン、全米オープン等極めて有名であり我国はJGAの主催する日本オープンがある。詳しいことは割愛する。
五、ゴルフ場とゴルフ道具
ゴルフ場等に就いて詳しく述べることには紙数の関係上省略して主とした事柄を記述します。
(イ) ゴルフ場はホール数18が基準で9ホールずつアウト、インに別れている。ストロークは72が一般的であり英国の多年にわたる慣習等により現在に及んだ規定に従っている。
(ロ) ゴルフプレイ用具はホールとクラブであってゴルフ協会の基準に従って製造されている。ゴルフクラブの用具の名称は基本的に

は1番から9番、グリーン上では
バスターでプレイする。

1番から9番のクラブの名称は
ドライバー、ブラッシー、スプ
ーン、パッフィー、クリーク、ミド
ルアイアン、マッシー、スペイド
マッシー、ニブリックと云う。現
在はバスターを含み、14本以内と制
限されている。ゴルフ発祥の頃は
クラブは1本乃至4本程度であり
材質は木製であった。その後材質
の変化により木製、金属と木質も
の、金属製が作られた。今後も材
質は変わるだろう。

六、ゴルフプレイ

ゴルフプレイにはJGAのルー
ルと各ゴルフ場のローカルルー
ルがあり、それに従ってプレイする。
決められたホールの打数より一
つ多いのはボギー、一つ少ないの
はバーディ(小鳥) 二つ少ないの
はイーグル(鷲) 三つ少ないのは
アルバトロス(阿呆鳥)と云う。

成績の順序は他の競技と同じで
あるが、最下位より一つ手前の順
位をブービーと云うが、英国は総
てニックネームを使って競技を楽
しくしている。然し誰がいつ決め
たかはわかっていない。ちなみに
ブービーとは(マヌケな奴)と云
う意味で日本では残念賞にしたほ
うがよい。

七、ルールに就いて

ルールは極めて常識的な規定で
あるが大変厳しい規定もあり表現
が複雑多岐であって、更に年々変

更されたり、新しい規定を設けた
りするので今回は割愛する。

但しルールを守ることは競技フ
レイ上絶対条件なので可能な限り
勉強してルール知識を充実するこ
とが望ましい。要は危険なプレイ
をしないこと。平均ハーフを1時
間50分以内を心がけることであ
って、回数を重ねる毎に知識は豊富
になる。

例えば一つの例として打球がO
Bかロストの疑いがある時、暫定
球を宣言して打ったとき、その球
もOBの場合は更にもう一回打直
さなければならぬが、この場合
は何回打つてもペナルティは無い。

その他珍しい記録では一生涯に
ホールインワンを達成した回数
27回、連続シヨートホール2ホ
ールをホールインワンを成功したの
が1回、アウト、イン各シヨート
ホールで夫々1回ホールインワン
達成が1回、2日間のプレイで
連続1回ずつ達成の記録がある。

又同ホールで4人のブレイヤーの
うち2人がホールインワンを記録
した例がある。但し距離は必ずし
も同じではない。更に18ホールス
トロークプレイで15バーディ2イ
ーグル計19アンダーがある。その
他ではアウト、イン夫々33を何回
も記録した例、ドライバークのテイ
シヨットが380ヤードとんだ記
録もある。外国のゴルフ本に載っ
ている。

会員の皆様の

近況報告抜粋

(出身区・旧姓)

青柳充紀 (十の原)

大変申し訳ございません。6
16は「フルートコンサート」を開
催する予定になって居り、スタッ
フ全員で現地入りとなります。よ
ろしくお願い申し上げます。

荒木廣之 (下原)

環境保全事業に努力中です。環
境省より来る6月5日付の大臣表
彰の内示を受けました。

飯嶋義道 (中組)

親子で調査士業に頑張ってます。

日下君江 (萩・井沢)

いつもお世話様です。体調の都
合でなかなか出席できず残念です
が、今回で脱会させて戴きます。
今迄色々有難う御座いました。皆
様の御健康をお祈り申し上げます。

石巻伸夫 (曲尾)

専門学校の学生寮を鶯谷で経営
しています。

柴田小夜子 (菅平・市村)

お世話様です。宜しくお願いい
たします。

田中うた子 (下原・一本槍)

一度も総会、懇親会等に出席も
せず誠に申し訳なく思っております。
す。年もとり体の調子がおもわし
くなくなりました、すみませんが

退会させて頂きます。

岩下 弘 (下塚)

真田町は妹に任せ地元と余りつ
き合いがなく、本会に出席しても
知人がおりません。祈ご盛会!

堀籠道子 (中横道・上原)

マレットゴルフに参加してみた
いなと思っております。連休にお
屋敷公園の18ホールマレットゴル
フ場を見学して来ました。

柳橋米子 (下横道・内川)

お世話になります。よろしくお
願ひいたします。

内海章緒 (大庭)

元気に仕事をしています。

内海卯市 (大庭)

腰痛のため出席出来ません。

田中静江 (大庭・内海)

いつもお知らせありがとうございます。
今年はどうも元気で居り
ますが、兄の法要と同じ日になっ
てしまいましたので、欠席させて
いただきます。皆様方お元気で楽
しい会がいつまでもつきます様
祈念致します。

5月に父に連れられて見に行っ

た太郎山のカラマツの新緑は美し
く、感動して今でも覚えていま

内海辰三 (大庭)

高齢者で自由の身となりました
ので、ほどほどに元気で暮らして
居ります。

内海宏光 (大庭)

体調はいたって好調です。私の
勤務場所はJR新橋駅から「ゆり
かもめ」に乗りテレコムセンター

にて下車した海辺に建つ東京港埠
頭合同庁舎です。事務室(3階)

からは正面に大井コンテナ埠頭、
その遠方には富士山を、眼下には
正面に東京港に出入りする船を左
方向には、羽田空港に離着陸する
飛行機が眺められます。とくにそ
れらが夕日に映え、やがて明かり
が灯る頃は絶景です。

大井啓二 (真田)

いつもお世話様に成ります。67
才まだまだ元気で働いて居ります。

大久保繁栄明 (大日向)

元気で生活しております。

大熊孝人 (大日向)

八月で長野に帰る事になりました
たので会を脱会させて頂きたく、
よろしく御願ひ致します。お世話
になりました。

岩井森子 (中原・萩原)

御無沙汰して居ります。しらか
ば通信、日本ダボスといつも楽し
く拝見して居ります。今後共よろ
しく御願ひ致します。

尾崎伸治 (真田)

私は元気で居ります。昨年五月妻
が亡くなったので五月は法事なの
で欠席します。よろしく

海瀬弘司 (曲尾)

ご案内有難うございました。
予定があり参加出来ません。

清水なか子 (曲尾・海瀬)

楽しそうな催物をいろいろとご
準備いただき本当に御苦労様とし
た。16日を楽しみにして居ります。

海瀬益男(曲尾)

病氣療養中で遠出てきませんので欠席します。

清水甫子(田中・金子)

都合がつかず残念ですが出席出来ません。御参集の皆様によりしくお伝え下されば幸いです。幹事の皆様の御健康をお祈り申し上げます。

木島豊禧(真田)

体調が相変わらずハッキリせず、欠席します。

中村洋子(田中・木下)

役員の皆様有難うございます。私の年間行事の一つで楽しみにしています。よろしくお祈りいたします。

久保定春(横沢)

今年中で停年になります。これからの人生楽しみたいと思っております。皆様御苦労さまです。

倉島安三(角間)

今回は都合により欠席します。近頃は歳と共に室内ゲームが多くなり毎日を過ごしております。

小市英一(荒井)

いつもお世話になります。皆さんと逢えるのが楽しみです。

小林晋(横尾)

多忙のため欠席させて頂きます。

小林孝子(主人が救出身)

小林深志の妻でございます。

生前、夫がお世話になりました。お礼の意味をこめて一度出席をさせて頂きます。

倉持信郎(入軽井沢・小林)

今回入会致すつもりで参加します。よろしく御願ひ申し上げます。

増山美和子(曲尾・小林)

少し返事が遅れましたが、大丈夫でしょうか、よろしくお祈り致します。

岡村貞江(中組・斎藤)

役員の皆様日頃は大変お世話になっております。来る6月16日の総会には久し振りに是非参加したいと思っております。何卒よろしくお祈り致します。

梅山良江(中組・斎藤)

色々の都合により欠席させて頂きます。来年はお会いしたいと思っております。

坂口雅彦・花実(十林寺)

この度、伊豆田花実(日本航空)と入籍し、このGWに新居へ移りました。こんなこともどうぞ宜しくお祈り致します。

滝沢侑子(曲尾・坂口)

脱会致します。長いあいだありがとうございました。

小林公江(大日向・塩沢)

お世話になっております。楽しみにしておりますが他の用事と重なってしまいました。先日上田真田祭りで武者行列を見てまいりました。元気にしております。

鈴木マツ子(大日向・塩沢)

何時もお世話様になりました。有りがとうございます。

洪沢芳三(横尾)

元気でおりますが、歩行不如意のため失礼致します。

清水征夫(中原)

元気でやっております。

白井 彰(曲尾)

時々帰り野菜を作っております。

杉崎博明(菅平)

益々発展する事を期待しております。

関 弘茂(曲尾)

甥の結婚式参列の為欠席します。

会の成功をお祈り申し上げます。

関谷道義(戸沢)

御陰様で元気でやっております。

関 義一(入軽井沢)

ご案内ありがとうございました。皆様のお顔を拝見したいのですが、難病におかされ出席出来ません。

ご盛会をお祈りいたしたつおわびかたがたご返事まで

南雲圭子(竹室・高寺)

昨年は心ならずも欠席しましたが、なつかしい方々にお逢い出来るのを楽しみに出席します。

鈴木民子(竹室・高寺)

昨年は都合が悪く、めづらしく欠席してしまいました。今年も出席できそうですので、楽しみにしております。

川田知恵子(竹室・高寺)

高血圧にて安静にして居ります。

堀内 操(竹室・高寺)

五月晴れとはほど遠いような天気が続いています。今年も皆様に早くお会い出来ます。役員の皆様お世話になります。よろしくお祈り致します。

滝沢 敏(真田)

4月1日より都市公園千葉住宅管理センターに移動になりました。

栗林イエ子(中横道・竹内)

四年前百%相手の方の責任で、交通事故に遭い、身体が不自由です。亭主の介護がないと速出は出来ません。新入りで失礼をおわび致します。

田中恒夫(横尾)

いつもご苦労様です。町内のお祭りの手伝いに欠席させて頂きます。皆様によりしく

塚田 靖(菅平)

東京芸芸大学退官後、尚美学園大学音楽表現学科長として勤務しています。みな様によりしくお伝え下さい。

永井哲夫(田中)

所用のため欠席します。子供が話しをするようになりました。

永井守寿(大畑)

体調都合により欠席します。

山本道子(大庭・成沢)

会長さん、役員の皆様御苦労様です。用事のため出席出来ませんが、会の発展を願って居ります。

井出道子(下原・南條)

何とか出席をと思いましたがダメでした。次回は出席したいと思っております。盛会をお祈りします。

橋詰 章(横尾)

足の状況がよくなり、欠席します。ご盛会を祈ります。

橋詰吉方雄(中組)

東京真田町の会もホームページ

の開設、そして15周年を迎え、幹事の皆様ご苦労様です。また今年も楽しみにしております。

半田喜章(中横道)

皆様にお会い出来るのを楽しみに参加させて頂きます。

吉井きぬよ(穴沢・半田)

いつも大変お世話になります。親戚の結婚式がありますので残念ですが欠席いたします。

半田幸一(田中)

幹事の皆様ご苦労様です。御蔭様で病院のハシゴをし乍らも何とか頑張って居ります。総会当日を楽しみにして居ります。

滝沢富志子(下横道・半田)

足腰のいたみを感じる年令に成りました。一度でも多く参加出来るよう努力したいです。

堀内いまよ(下横道)

腰痛のため欠席します。

井上かつよ(田中・堀内)

新緑が目に見鮮やかな季節に成りました。今年変わった趣向の御様子ですね。役員の皆様方ほんとうに御苦労様です。楽しみに出席させて頂きますので宜しくお祈り致します。

館野清実(田中・堀内)

名簿の名前「清美」を「清実」にして下さい。同じ住所に同姓同名がいます。宜しくお祈りします。

所 けさい(中横道・堀内)

久し振りに浅い春を楽しみながら鳥居峠越をしました。ふるさと

は、何時訪ねてもいいものです。

堀内耕吾 (下横道)

御丁寧なお手紙拝受致しました。早速入会のお手配を頂き有難うございます。6月16日お会い出来る事を心待ちにしております。今後共よろしくお願い申し上げます。

堀内茂雄 (中横道)

幹事御苦勞様。元氣です。

堀内照雄 (三島平)

一日置きの病院通いです。皆様宜敷くお伝え下さい。

堀内照美 (上横道)

当日は所用があり出席出来ません。先月5月11日葛飾区長野県人会総会が行われ、約百人出席いただきました。その内新会員15名も大変喜んでいただきました。本総会も盛会に開催されることをご祈念申し上げます。新会員確保に努力いたします。

堀内寅次 (中横道)

いつもご苦勞様です。友人にも声を掛けて大勢出席出来るように努力いたします。

堀内秀夫 (下横道)

◎四月の連休は秩父礼所34寺を巡拝しました。丑年の総開帳、気候も良く楽しい巡拝となりました。

◎五月の連休は「傍陽のリンゴ」の花をビデオに納めに行こうと思っております。

堀内保明 (田中)

病気のため欠席します。

阿部洋子 (上横道・堀内)

三人の子供達もみんなかたずき主人と二人でカラオケ教室、絵の

教室等に入り楽しく過ごしております。

山本美江 (下横道・堀内)

いつもお世話様です。先約があり今のところ都合がつきません。皆様によりしく

桃井俊江 (戸沢・牧内)

今回も仕事があり、休めませんので欠席させていただきます。皆様御苦勞様です。

岩崎みち子 (菅平・正木)

いつも大変お世話になります。一年間本当に早いと思っております。楽しみにしております。

松尾 昭 (真田)

所用があり失礼させて戴きます。相変わらず八王子の会社に非常勤顧問として勤めています。

三井 周 (大庭)

当日、組合の定期大会から合っているため、本当に残念です。

三井 毅 (大庭)

真田町の会、長らくのごぶさたで申し訳ございません。仕事を離れて一年になります。図書館通いの毎日です。盛会をお祈りしております。

石橋祥子 (菅平・三尾)

年2-3回帰省してありますが東京の人達にお逢いすることが無いのでこの次の機会には参加したいと思っております。

宮沢達人 (番匠)

新しく入会させて頂きます。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

宮崎十人重 (菅平)

初参加です。宜しくお願ひい

たします。菅平区長と同級生です。

長屋京子 (菅平・宮沢)

幹事とま方、苦勞様です。もう15回目を迎えるんですね。時の移ろいの早さにただただあふたどして

宮下毅士 (真田)

昨年10月定年退職し、現在無職、結構畑などで多忙です。

壬生とりよ (戸沢・宮島)

昨年の真田町の会ではお世話になりました。写真も送っていたたきありがどうございました。今年

宮本 優 (大日向)

当日はライオンズクラブの最終例会で新潟へ行きますので残念ながら欠席させていただきます。

武捨久雄 (中組)

左眼緑内障が悪化し、今月下旬再手術することになりました。

武捨幹男 (中組)

毎回お世話様です。なんとかやっております。

洪井雄子 (中組・武捨)

元氣に過ごしております。今年バーバになりました。孫は可愛いですね。

八木五郎 (中横道)

昨年9月退職、現在パートで土、(日) 休みとれず

柳沢郁政 (戸沢)

当日は仕事が入っております。元氣であります。

何時も皆様にはお世話になります。懐かしい多くの皆様にお逢い

柳沢義祝 (萩)

ご盛会を祈ります。

深町共栄 (田中・山岸)

ホームページは、14年度版に修正しておきました。

椎名己津男 (横沢・山口)

ごぶさたいたして申し訳有りません。私事、体を損なっております。私も参加できず残念に思っております。役員の皆様には常に感謝致しております。会員の方々によりしく、東京真田町の会の益々の発展をお祈りします。

堀内トミ子 (横尾・山崎)

いつもご連絡ありがとうございます。

山宮三治 (入軽井沢)

元氣で居ます。

浅水みち子 (入軽井沢・山宮)

東京新聞主催のウォーキングを始めました。

中田すみ子 (菅平・若林)

都合上欠席となり残念です。6月は結婚式があり長野へ帰ります。皆様お元氣で

若林 豊 (赤井)

いつもお便りありがとうございます。会社の行事と重なってしま

渡辺典子 (菅平)

海外生活と二重生活をしておる事が多いので、一時退会させて戴きたくお願ひ申し上げます。

真田温泉健康ランド ふれあいさなだ館
 長野県小県郡真田町大字長7369-1 TEL.0268(72)2500
 有線 2230

育ててください
ふるさと結ぶホットライン
 *ふるさと宅急便
 *特産物の開発・販売

長野県小県郡真田町大字長七二七八番地の一
財団法人 真田町振興公社
 TEL(0268)7211200
 内線 二六一

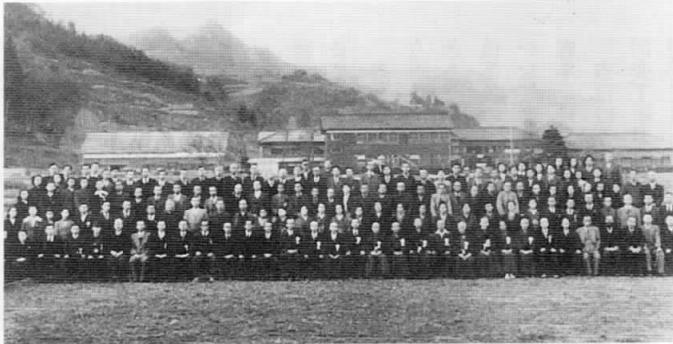
郷愁をそそる 思い出の学び舎



本原小中学校…朝礼を終わって…昭和30年頃



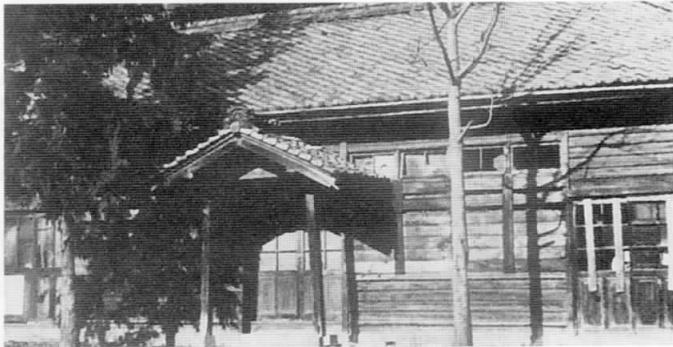
本原小中学校



傍陽小中学校…開校50周年…昭和26年11月



長小中学校…桜に囲まれた学び舎…昭和54年



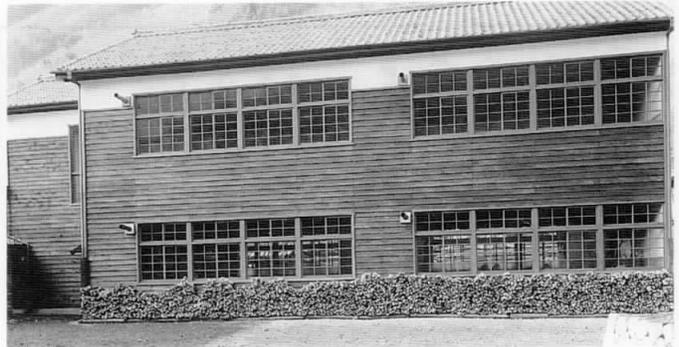
傍陽小学校横道分教所



管平小中学校



傍陽小学校岡保分教所…戦前?戦中?



大日向小中学校

各部の活動報告

☆ふるさと訪問

期日…14年11月2日～3日
 参加者…男4、女5、計9人
 コース…初日↓新宿西口…中央
 高速…甲府善光寺・参拝…
 昇仙峡・紅葉観賞…清里高原
 …野辺山・日本一の天文台見
 学…望月…菅平高原・温泉ホ
 テル桑田館泊・夜は親睦会
 二日目↓菅平高原…お屋敷公
 園・マレットゴルフを楽しむ
 「そばすいとん」と「おはぎ」
 のセットで昼食…軽井沢…旧
 道…松井田・ドライブイン
 「おぎのや」で休憩…高速道
 …新宿到着・16時30分

※菅平高原温泉の出現は菅平ス
 キー場開設以来70余年の夢を
 叶えるもので、当会員の半田
 幸弘さんが泉源の発掘に成功
 されました。

※柴田小夜子さんの紀行文「ふ
 る里訪問に参加して」12頁、
 もご覧下さい。

※来年度は五月下旬から六月上
 旬に計画しています。詳しく
 は次回の「しらかば通信」で
 お知らせ致します。大勢の皆
 様のご参加をお願い申し上げ
 ます。

担当理事 萩原啓治



☆スポーツ

◎ゴルフ同好会

だより

① 春季大会

期日…14年3月27日
 コース…小幡郷カントリー倶楽
 部・群馬県甘楽町
 参加者…19名、内真田町6名
 優勝・ベスグロ…飯島慶三郎氏
 (下原出身)

※悪天候でハーフで打ち切り。

② 真田町民ゴルフ大会

期日…14年6月30日
 コース…菅平高原カントリー
 参加者…百二十九名、内当会10名
 当会の入賞者…塚田恒雄氏・シ
 ニヤ4位、堀内 福氏・シニヤ
 7位

③ 秋季大会

期日…14年11月13日



コース…小幡郷カントリー倶楽
 部・群馬県甘楽町
 参加者…20名、内真田町8名
 優勝…永井哲夫氏(田中出身)
 準優勝は飯島慶三郎氏
 シニヤ・女性部門優勝…中島正
 江さん(戸沢出身)
 準優勝は半田幸弘氏
 ※春季大会の悪天候を取り戻す
 ような好天に恵まれ、好スコ
 アが続出した。
 ※現在会員数34名です。皆様の
 参加をお待ちしております。
 ※平成15年度の予定
 春季大会…4月中旬
 真田町民ゴルフ大会…六月
 秋季大会…10月
 ※申し込み、問い合わせ先
 堀内 福
 電話04279581578
 萩原啓治
 電話033331515930

◎マレットゴルフ

同好会だより

春の大会は6月1日三井会長
 を始め総勢14名が参加していっ
 もの新座マレットゴルフ場で開
 催されました。今回も天候に恵
 まれ、栗の花が満開で蜜の香り
 漂う下で、プレーをしました。
 ホールの位置が平坦な所に変っ
 いて好スコアができました。

終了後は何時ものように車座
 になり昼食会。清水顧問より賞
 品の提供があり、和気藹々楽し
 い一日を過ごしました。1位は
 滝沢けい子さん2位は持田みさ
 子さんと女性上位でした。

参加者(敬称略・順不同)三
 井芳郎・謙夫妻、滝沢けい子、
 清水清晴、佐藤ムネ子、関根繁
 夫、布施京子、萩原啓治、岸
 俊子、持田みさ子、大久保正寿、



きよ夫妻、外岡福司、大久保治
 夫。尚、私の担当は今回で終わ
 り、次回から萩原理事が担当し
 ます。ご協力ありがとうございます。
 記 大久保 治夫

投稿のお願い

日本ダボス16号「しらかば通信」
 への寄稿・投稿をお願い致しま
 す。
 感想・紀行文・思い出・近況
 など。日本ダボスは2400字
 以内、しらかば通信は800字
 以内で長短自由です。ご連絡は
 左記までお願い致します。

〒359-1145
 所沢市山口5040、3915-
 405 武捨衛人
 電話・ファックス042(949)
 4776

ホームページ開設のお知らせ。

東京真田町の会ではふるさと真田町のHPに
 リンクしてホームページを開設しています。
 リンク先のURLは
<http://www.town.sanada.nagano.jp/>です。
 真田町のHPを開き、左側の下の方にある「リ
 ンク集」をクリックし、東京真田町の会
 をクリックするとHPがオープン出来ます。

～会員消息～ (敬称略)

<新入会員>

天野 清子 (萩原)	〒190-0001	埼玉県所沢市荒幡1001	Tel. 042-923-8578	(穴沢)
岩下 弘	〒330-0024	埼玉県さいたま市寿能町2-49-10	Tel. 048-648-8344	(下塚)
金子 吉己 (堀内)	〒204-0012	東京都清瀬市中清戸2-686	Tel. 0424-91-2867	(下横道)
倉持 信郎 (小林)	〒300-0025	茨城県土浦市手野町1931-1	Tel. 0298-28-1104	(入軽井沢)
栗林イエ子 (竹内)	〒189-0024	東京都東村山市富士見町3-7-8	Tel. 042-391-6352	(中横道)
小林 孝子	〒411-0836	静岡県三島市富田町7-7	Tel. 055-972-3093	(萩)
齊藤 勇市	〒183-0027	東京都府中市本町3-16-33	Tel. 042-360-4801	(真田)
関根 繁夫	〒201-0002	東京都狛江市東野川4-15-11		
外山かね子 (内海)	〒350-1233	埼玉県日高市こま川団地3-1-102	Tel. 0429-89-5433	(大庭)
堀内 公子 (中村)	〒333-0842	埼玉県川口市前川3-4-16前川住宅RA304	Tel. 048-269-7762	(萩)
堀内 耕吾	〒270-1435	千葉県白井市清水口3-15-21	Tel. 047-491-2937	(下横道)
堀内 幹本	〒376-0011	群馬県桐生市相生町5-730	Tel. 0277-53-0269	(上横道)
宮崎十人重	〒271-0068	千葉県松戸市古ヶ崎2-3151-6	Tel. 047-363-7397	(菅平)
宮沢 達人	〒262-0018	千葉県千葉市花見川区畑町688-7	Tel. 043-272-8218	(番匠)
武笠喜久子	〒331-0052	埼玉県さいたま市三橋6-188		(萩)
安田美智子 (山宮)	〒286-0036	千葉県成田市加良部1-7-1-106	Tel. 0476-26-7065	(入軽井沢)
山口 和明	〒228-0802	神奈川県相模原市上鶴間4-16-20	Tel. 042-733-4990	(真田)
横沢 武久	〒362-0021	埼玉県上尾市原市1789-12	Tel. 048-722-8307	(大畑)
依田 澄子 (堀内)	〒120-0021	東京都足立区日の出町26-3-208	Tel. 03-3888-9677	(下横道)

<住所変更>

大熊 輝夫	〒336-0912	埼玉県さいたま市馬場2-5-14	Tel. 0488-74-1298	(大日向)
坂口 雅彦	〒140-0014	東京都品川区大井1-35-7-707	Tel. 03-3774-3428	(真田)
塩沢 重男	〒184-0013	東京都小金井市前原町3-40-1-605	Tel. 042-381-2370	(大日向)
清水 則夫	〒240-0042	神奈川県横浜市保土ヶ谷区上星川2-36-3	Tel. 045-383-1740	(荒井)
堀内 敏夫	〒351-0024	埼玉県朝霞市泉水2-11-22-1301	Tel. 048-469-8028	(中横道)
矢島 収	〒420-0839	静岡県静岡市鷹匠1-5-7	Tel. 054-272-7714	(真田)
矢島 栄 (松木)	〒420-0839	静岡県静岡市鷹匠1-5-7	Tel. 054-272-7714	(真田)

<退会> 長い間会にご協力くださりありがとうございました。くれぐれもご健康にご留意ください。

石坂 純子・大熊 孝人・日下 君江・関口 周治・滝沢 侑子・田中うた子
 牧内 国昭・丸山 義郎・丸山 武子・矢島 長司・若林タミ子・渡辺 典子

<逝去> 会員一同心よりご冥福をお祈りいたします。

大熊 和夫 清水やよい 三井袈裟四 武捨 逸雄

次回総会の予告

平成15年の総会、懇親会は7月6日(日)、アルカディア市ヶ谷(私学会館)で開催します。今から予定に入れておいて下さい。詳しくは4月に発行の「しらかば通信」7号でお知らせします。

年会費納入のお願い

総会に欠席の方で平成14年度の年会費千円を未納の方は同封の郵便振替用紙にてお振込み下さい。振込料は無料です。よろしくお願ひします。

広告御礼

日本ダボス15号の発行にあたり広告をお願ひしたところ、大勢の皆様のご協力を戴きました。大変有難く、厚く御礼申し上げます。

ご芳志御礼

左記の方よりご芳志を頂戴致しました。心から御礼申し上げます。

若林 幸一郎様	四千元	栗林 イエ子様	二千元	石坂 純子様	五千元	若林 タミ子様	五千元	青柳 充 紀様	一万円	美智子様	一万円	横沢 正明様	一万円	小林 孝子様	一万円	あげます。		致しました。		心から御礼申し	
---------	-----	---------	-----	--------	-----	---------	-----	---------	-----	------	-----	--------	-----	--------	-----	-------	--	--------	--	---------	--

☆新会員ご紹介のお願い

「東京真田町の会」は今年築15周年を迎えました。現在の会員数は約六百名ですが、さらに会の発展を期して新しい会員の募集キャンペーンを行っております。

会員の皆様のご兄弟、知人、同級生、学校の先輩や後輩で入会されていない方が居られましたら是非ご紹介下さい。

※対象地区は東京都だけでなく千葉、埼玉、神奈川、茨城、栃木、群馬、静岡、山梨等関東圏にお住まいの方です。ご家族の方も入会出来ます。

※年会費は千円です。
 ※年一回の総会・懇親会その他、ふるさと訪問、ゴルフ会、マレットゴルフ会などの催しが行われています。
 ※入会のご連絡、お問い合わせは次の担当役員までお願い致します。

塚田恒雄	047(175)	0823	047(175)	0823	柴田小夜子	047(175)	0823	047(175)	0823	岩崎みら子	03(5453)	24035	03(5453)	24035	青柳 充 紀様	15994	03(3873)	15994	石坂 純子様	5911	03(3873)	5911	栗林 イエ子様	44728	03(3873)	44728	若林 幸一郎様	44728
------	----------	------	----------	------	-------	----------	------	----------	------	-------	----------	-------	----------	-------	---------	-------	----------	-------	--------	------	----------	------	---------	-------	----------	-------	---------	-------

平成13年度 決算報告書

H13年4月1日～H14年3月31日

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
通常年会費収入	650,000	324,000	総会費	1,200,000	965,293
総会懇親会費	1,450,000	864,000	会報発行費	700,000	548,100
真田町補助金	400,000	400,000	事業費	600,000	52,481
広告収入	700,000	640,000	事務通信費	500,000	327,644
寄付金等収入	150,000	130,000	印刷費	200,000	47,025
利息等雑収入	30,761	985	会議費	300,000	276,704
			渉外費	100,000	276,830
			交通費	100,000	8,250
			雑費・手数料	100,000	10,665
			予備	200,000	
収入合計	3,380,761	2,358,985	支出合計		2,512,992
前期繰越額	619,239	619,239	次期繰越額		465,232
合計	4,000,000	2,978,224	合計	4,000,000	2,978,224

上記の通り収支決算報告いたします。 平成14年3月31日

上記の決算報告書は適正かつ真実であるものととめます。

会計 堀内 寿美 (印)
 監事 関谷 義久 (印)
 監事 飯嶋 義道 (印)

平成14年度事業計画

- ① 第15回総会及び懇親会の開催 (平成14年6月16日)
- ② 会報「日本ダボス」第15号の発行
- ③ 広報紙「しらかば通信」の発行
- ④ ホームページの運営
- ⑤ 観劇会、ゴルフ会、マレットゴルフ会等会員相互の親睦をはかる行事の実施
- ⑥ ふるさと訪問の実施
- ⑦ ふるさと特産品の宅配協力
- ⑧ 真田町との交流促進のため、各種文化行事の実施と参加
- ⑨ その他

平成14年度 収支予算

平成14年4月1日～平成15年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
通常年会費収入	650,000	総会懇談会費	1,200,000
総会懇親会費	1,450,000	会報発行費	700,000
真田町補助金	400,000	事業費	600,000
広告収入	700,000	事務通信費	500,000
寄付金等収入	150,000	印刷費	200,000
利息等雑収入	184,768	会議費	300,000
		渉外費	100,000
		交通費	100,000
		雑費・手数料	100,000
前期繰越金	465,232	予備費	200,000
収入合計	4,000,000	支出合計	4,000,000

「東京真田町の会」役員名簿

職名	氏名
会長	塩沢 和政
副会長	中島 正江 飯島慶三郎 山口 元彦
理事	監事 関谷 義久 塚田 恒雄
	事務局長 (山口副会長兼務)
	会計理事 堀内 寿美
	岩崎みち子 萩原 啓治 金子 誠
	久保 定春 小林 正子 柴田小夜子
鈴木 邦子 深町 共栄 堀内 福	
堀内 幸 武捨 衛人	
顧問	小林 孝雄 清水 清晴 三井 芳郎

退任理事 長い間ご苦勞様でした。

荒木 孝一 様 ・ 飯嶋 義道 様
 大久保治夫 様 ・ 滝沢 叡 様

新任理事 よろしくお願ひします。

岩崎みち子 様 ・ 金子 誠 様
 久保 定春 様 ・ 堀内 幸 様

編集後記

「日本ダボス」の一五号を本日お届けでき、一安心です。名編集長の久保治夫理事退任の後釜を仰せつかり、右往左往の日々でした。

50年前の「傍中同窓会報」… 嘘みたいですが、これが有ったのです！ 編集以来の懐かしい仕事になりました。投稿された原稿を鉛筆で原稿用紙に清書して編集した当時と、Eメールで送られた原稿をパソコンで編集できる現在の間にはアツと云う間でしたが、半世紀の時が流れていたのです……。

夏休み前の母校に集い、教室の片隅を借用して編集に取り組んだ十代の若さに満ちていたあの人達も、還暦を過ぎた今、穏やかに第二の人生を歩んでおられるのでしょうか……。

素晴らしい原稿をお寄せ戴いた皆様や、その原稿集めに又懐かしい学校の古い写真集めに、奔走戴いた真田町役場情報政策課の渡辺さん、本当に有難うございました。

一緒に編集に取り組んでいた三井前会長、掲載資料の提供にお骨折りのいただいた関連の皆様、折に触れ色々適切なアドバイスをいただいた久保前編集長に厚く御礼申し上げます。

紙面の都合でやむなく割愛させて頂いた文章や句読点があります。ご容赦頂きたく紙面を借用してお願い申し上げます。

有能なスタッフに恵まれ何とか発行に漕ぎ着けましたが、大きな間違いがないことをひたすら祈るのみです。大方のご叱声をお待ちしております。ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。

(武捨 衛人 記)

祝 東京真田町の会 - 会報15号 -



勝田電設工業株式会社

電気設備工事設計施工

取締役会長 塩 沢 和 政 (大日向出身)

東京真田町の会 会長

本 社 〒132-0032 東京都江戸川区西小松川町37番2号
TEL・03(3652)8676 FAX・03(3656)3360
関東支店 〒132-0032 東京都江戸川区西小松川町37番2号
TEL・03(3652)8676 FAX・03(3655)8328
千葉支店 〒273-0002 千葉県船橋市東船橋3丁目39番16号
TEL・047(423)1755 FAX・047(423)0092

茨城支店 〒305-0062 茨城県つくば市大字赤塚610番3
TEL・0298(36)4737 FAX・0298(36)4549
銀座営業所 〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目3番3号伊東ビル6F
TEL・03(3561)5822 FAX・03(3561)5832

TKC パートナー 会計グループ

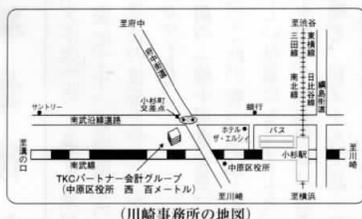
パートナー制による税理士等の事務所
TKC 医療介護総研株式会社
株式会社東京パートナー会計事務所
TKC エステート株式会社
TKC 経営労務協会

パートナー代表取締役所長 関谷義久(戸沢出身)

住所〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403-4パロス103 TEL044(711)0055
FAX044(733)7332

(所属グループと役割)

税理士と公認会計士の全国組織
TKC全国会とTKC神奈川会の顧問
社団法人日本医業経営コンサルタント協会
常務理事・神奈川県支部長



川崎事務所
〒211-0067
川崎市中原区今井上町34番地
和田ビル
TEL 044(733)1101(代)
FAX 044(733)1102



横浜事務所
〒231-0037
横浜市中区富士見町2番地6
コルニッシュビル
TEL 045(242)3101(代)
FAX 045(242)3102

祝 東京真田町の会 一会報15号

菅平産業株式会社
菅平高原温泉

代表取締役 **半田幸弘**
(中横道出身)

〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢四一三二四
TEL 〇四二一九四五二四二五

東京真田町の会

理事 **岩崎みち子**
(菅平出身)

〒110-0003 東京都台東区根岸三二二一
TEL 〇三三三八七三一五九四

土地・建物・測量・登記
飯嶋測量事務所

土地調査士 **飯嶋義道**
家屋

〒230-0072 横浜市鶴見区梶山二三八一十一
TEL 〇四五五八一〇三二四
FAX 〇四五五七一五〇五五

●点字印刷で
社会福祉事業に貢献する
国際浮出印刷株式会社

代表取締役 **飯嶋徳磨**
(中組出身)

TEL 会社 〇三三三二九二八七七
TEL 自宅 〇四八八二六五二二三七四

東京真田町の会

理事 **武捨衛人**
(中組出身)

〒359-1145 所沢市山口五〇四〇三九五五四〇五
TEL 〇四二一九四九四七七六

東京真田町の会

顧問 **三井芳郎**
(大庭出身)

〒156-0055 東京都世田谷区船橋一四八三三
TEL 〇三三三四八二一九三三三

東京真田町の会 理事

一級建築士 **荻原啓治**
(四日市出身)

〒168-0063 東京都杉並区和泉四四二二三三〇一
TEL 〇三三三三二一五九三〇

ビューティーサロン テラ
東京真田町の会

理事 **柴田小夜子**
(菅平出身)

〒155-0031 東京都世田谷区北沢一三三三十三
TEL 〇三三三四六七四〇三五

 **デリマン**
☆本格的紳士服・婦人服オーダーメイド
Tel 〇三三三九一八二二五五

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨四三三二二

久保隆司

東京真田町の会

副会長 **飯島慶三郎**
(下原出身)

〒180-0002 武蔵野市吉祥寺東町二二三三十八
TEL 〇四二一三二二一八五九七
携帯 〇九〇三五一四一三五〇二

東京真田町の会

顧問 **清水清晴**
(中横道出身)

〒201-0002 東京都狛江市東野川三十二二
TEL 〇三三三四八八九〇七六三

東京真田町の会

理事 **鈴木邦子**
(横尾出身)

〒174-0052 東京都板橋区蓮沼町十七十二
TEL 〇三三三九九七〇一六九六九

東京真田町の会

理事 **塚田恒雄**
(横尾出身)

〒277-0063 千葉県柏市西山一十一十八
TEL 〇四七七一七五〇八二二三

メナード化粧品等々力駅前代店
東京真田町の会

副会長 **中島正江**
(戸沢出身)

〒158-0091 東京都世田谷区中町四一三五一十七
TEL・FAX 〇三三三七〇二二三八五

ロシア料理 レストラン **渋谷ロブスキー**

副社長 調理部長 **長屋京子**
(菅平出身)

本館 渋谷駅南口日本交通公社前大和田ビル2F
渋谷区桜丘十六一十三大和田ビル2F
TEL 〇三三三四六三二二九一一

祝 東京真田町の会 一会報15号

貿易と国際物流のコンサルタント

貿易物流研究所

所長 小林 孝雄 (曲尾出身)
(東京真田町の会 顧問)

〒234-0051 横浜市港南区日野4-45-5

TEL: (045) 843-8041

FAX: (045) 843-8041

人と地球に思いやりある環境づくりを目指して 資源愛護と環境保全は企業の責任

一般貨物運送事業、リサイクル推進事業、一般・産業廃棄物収集運搬

電気自動車 メタノール自動車 CNGトラック

H14.環境保全功労・環境大臣賞 受賞

東京都知事賞 受賞・板橋区環境保全優良事業所

みすゞ興業株式会社

代表取締役 荒木 廣之 (真田町下原出身)

〒174-0041 東京都板橋区舟渡2-10-7 TEL 03(3966)2422 FAX 03(3966)2423

自宅 TEL 03(3965)4692

善光寺御開帳記念特別企画

期間4月6日～11月30日 ※除外日4/15～26、7/2～9/5は満館の為ご利用出来ません

平成15年は 善光寺御開帳 4/6(日)～5/31(日)お参りと温泉 癒しの旅に来ませんか?

菅平高原温泉は天然温泉

1R人数	平日	休前日	ゴールデンウィーク
2名様	11000	12000	14000
3名様	10000	11000	13000
4名様	9000	10000	12000
5名様	8000	9000	11000

温泉の泉質……アルカリ性単純温泉

温泉の効能……神経痛・筋肉痛・関節痛・痔疾患・病後回復・火傷

慢性消化器病・冷え性・打ち身・疲労回復

上信越高原国立公園・菅平高原 政府登録国際観光旅館

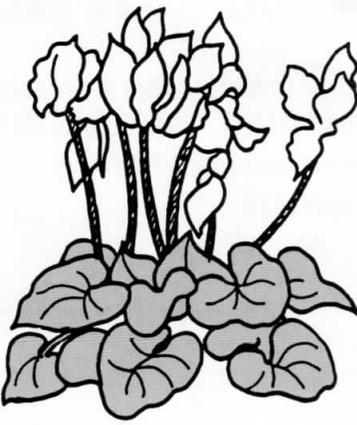
菅平高原温泉ホテル 桑田館

〒386-2201 長野県小県郡真田町菅平高原

TEL.0268-74-2515(代) FAX.0268-74-3335

<http://kuwatakan.com> e-mailkuwataka@ued.janis.or.jp

祝 東京真田町の会 - 会報15号 -

<p>〒330-0825 さいたま市新井九三九一六四 TEL 〇四八・六八五・二二八二 FAX 〇四八・六八七・九一二二</p> <p>堀内寅次 (中横道出身)</p> <p>火災・生命保険・傷害・自動車保険代理店</p>	<p>〒130-0002 東京都墨田区業平四・九・四 飯事務所・墨田区吾妻橋三・一・五・二・〇・一 TEL 〇三・三六二・五・二・二・九・一 FAX 〇三・三六二・一・〇・一・六・四</p> <p>堀内茂雄 (中横道出身)</p> <p>株式会社東部財務情報センター 堀内税務会計事務所</p>	<p>〒151-0053 東京都渋谷区代々木二・一・二・〇・一十九 東洋ビル四〇二号 TEL 〇三・三三七・九・一・八・二</p> <p>堀内寿美 (上横道出身)</p> <p>東京真田町の会 理事 司法書士</p>	<p>〒366-0052 深谷市上柴町西五・七・七・八二 TEL 〇四八・五七二・七・一・五・〇</p> <p>深町共榮 (田中出身)</p> <p>埼玉工業大学 工学部電子工学科教授 東京真田町の会 理事</p>	<p>本社 真田町傍陽五〇八五 営業所 埼玉県鶴ヶ島市大字三ツ木九三二一 TEL 〇四九・二七九・三・一・三・八</p> <p>山岸 栄</p> <p>(株)アップルサイエンス (コンピュータ関連) 代表取締役 社長</p>
<p>〒350-1308 埼玉県狭山市中央三・七・一・二・〇・三 TEL 〇四二・一九五・八・一・二・五・七・八</p> <p>堀内 福 (下横道出身)</p> <p>東京真田町の会 理事</p>	<p>〒412-0045 静岡県御殿場市川島田七四八・一・二 TEL 〇五五・〇一八・三・一・〇・〇・八・一</p> <p>柳澤 喜三郎 (萩出身)</p> <p>顧問 御殿場市・裾野市・小山町 長野県人会</p>	<p>〒349-0217 埼玉県南埼玉郡白岡町小久喜七六・一・一 TEL 〇四八・〇一九・二・一・〇・八・四</p> <p>小林 正子 (下横道出身)</p> <p>東京真田町の会 理事</p>	<p>〒113-0033 東京都文京区本郷二・三・三・十・湯浅ビル五階 TEL 〇三・三三八・一・五・一・三・三・四(代表) FAX 〇三・三三八・一・五・一・三・三・四</p> <p>山口 元彦 (横沢出身)</p> <p>新お茶の水法律事務所 東京真田町の会 副会長 弁護士</p>	<p>〒211-0062 川崎市中原区小杉陣屋町一・六・八 TEL 〇四四・七三三・三・〇・二・六・七</p> <p>森本 幹生 (入軽井沢出身)</p> <p>日本選抜美術家協会常任理事・審査員 国際美術大賞展常任理事・審査員 国画水墨院理事 市及び他講師 画家</p>
	<p>〒235-0033 神奈川県横浜市磯子区杉田七・二・〇・一・八 TEL 〇四五・一七三・一・六・七・三・三</p> <p>堀内 幸 (下横道出身)</p> <p>東京真田町の会 理事</p>	<p>〒134-0084 東京都江戸川区東葛西四・一・九・一・五 TEL 〇三・三三八・六・九・二・五・一・九</p> <p>久保定春 (横沢出身)</p> <p>東京真田町の会 理事</p>	<p>〒364-0035 埼玉県北本市西高尾四・一・五・六 TEL 〇四八・五九一・四・七・二・八</p> <p>金子 誠 (田中出身)</p> <p>東京真田町の会 理事</p>	<p>東京真田町の会 理事</p>

益々躍進を続ける 真田不動産グループ

本社三番館ビル竣工



三番館

三番館

WAKO真田本社ビル

三番館

- 1F ●特選輸入洋品 ●総合不動産業 WAKO ショールーム ☎03-3620-2411
株式会社 真田不動産 ☎03-3620-2511
- 2F 貸事務所 (歯科医院)
- 3F~6F IMPERIAL HORIUCHI (賃貸マンション25室所有)

三番館

- 1F 店舗
- 2F~6F IMPERIAL HORIUCHI (賃貸マンション28室所有)



株式会社 真田不動産

代表取締役 堀内 政

〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-30-8 (WAKO真田ビル1階)
<http://www.sanada-fudosan.com>
 自宅: 足立区青井4-4-10 03-3840-3211

株式会社真田不動産は社屋落成 15周年を
 順風満帆のうちに迎えることが出来ました。

15周年の節目となる本年、かねてより準備
 して参りました傍系会社を設立致しました。

新設致しました有限会社『和光』は不動産
 競売物件の取扱いを中心に躍進中です。



新事業所よりの眺望

==2002年秋期販売物件==

- ・中央区佃1丁目 鉄骨4階建住宅
- ・目黒区青葉台3丁目 鉄骨4階建住宅
- ・練馬区土支田4丁目 木造2階建
- ・目黒区碑文谷1丁目 アパート
- ・江戸川区中葛西1丁目 鉄骨4階建
- ・世田谷区経堂2丁目 木造2階建
- ・杉並区阿佐谷3丁目 マンション



有限
会社

和光

Real Estate Auctions
不動産・商事部

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町19-35-803
 TEL03(3660)9411(代) FAX03(3660)9415
<http://www.nihonbashiWAKO.com>

代表取締役
 堀内 政

日本ダボス 平成14年12月25日発行

発行 東京真田町の会 会長 塩沢和政

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田1074-37 TEL・FAX 047-450-3348

編集委員 武捨衛人 柴田小夜子 鈴木邦子 堀内幸 (三井芳郎)

印刷 上田市・(有)中沢活版所